



「蓑山・和銅遺跡」で生物探求！

秋の花を探そう！カエデの紅葉の仕組み、バードウォッチング。

目的：埼玉県山域の自然環境を知り、守りながら親しむ。

日時：2024年11月4日（月・祝）午前9時～

集合：秩父鉄道 親鼻駅 改札口 8時45分

会場：箕山（美の山公園）から和銅遺跡

寄稿：快晴 最高気温：23℃

参加者：合計26名（6山岳会 17名、一般参加4名、スタッフ4名、講師1名）



昨年の「飯能里山探検」に引き続き、今年は「蓑山・和銅遺跡で生物探求」求め、自然観察会の計画をしました。

秩父鉄道親鼻駅での集合時間に遅れることなく総勢26名が集まりました。親鼻駅に着く前に車窓から霧に大きく包まれた景色は何だろうと疑問に思っていたところ。あとで確認すると講師から「今、蓑山山頂には雲海が出ている」との事、SNSでここの雲海は素晴らしいと出ていました。

埼玉の自然を熟知されてます「大石章講師」を先頭に歩き始めると、早速道すがらの咲いている小さな花の名前からその生態説明、「う～ん」と納得です。キノコ一つ一つの説明、紅葉にはまだ早かったが、紅葉の仕組みを資料で見ながら講義、あちこちから聞こえる鳥の声「カケス、ヒヨドリ」など説明。問題になっている「ナラ枯れ」の状況も観察できました。そして、「ホウノキの花」は世界で最初の花だそうです。山で歩きながら、そのまま気づかず過ぎていたことに、目、耳を傾けると桜・アジサイの花だけでなく箕山の違った一面を感じました。

11:30 山頂にて昼食、とても暖かく穏やか時を過ごしました。記念撮影を全員で行い、12:40 和銅遺跡に向かい下山開始。

和銅開珎のモニュメントがありますが、日本最古の貨幣「和同開珎」は昨今の調べで最古ではなくなったとの事。しかし、銅の採掘場所としても大事な遺跡として保存すべき場所と思います。

ここから数分のところに宝くじが当たると有名な聖神社で当選のお祈りをしてきました。

14:30 一旦解散し、各自、和銅黒谷駅まで自由時間とし、15:20 頃の電車で各々自宅へ向かいました。

全員無事下山できありがとうございました。次回の自然観察会を楽しみにお待ちください。



箕山山頂にて



ナラ枯れ



自然薯の葉



「和銅遺跡」前にて